

試験項目	試験内容と合否条件	試験方法	実施日	実施者	試験結果	合否	備考
直進動作	3mを直進して、停止させる。途中の左右のブレは±5cm以内、停止距離の誤差は±5cm以内とする。直進速度は20cm/sおよび50cm/sとする。	メジャー	6/30	浅野悠也 浦田楓真 尾崎優太 依田典 平澤匡佑 落合駿	20cm/s 縦誤差 -3cm 横誤差 1cm以内 50cm/s 縦誤差 -5cm 横誤差 1cm以内	○	
回転動作	90度づつ一端停止して、360度時計回りおよび反時計回りに回転する。回転速度は30度/sおよび60度/sとする。	床のタイルが直角であることを確認した上で、床のタイルを利用	7/13	浅野悠也 浦田楓真 尾崎優太 依田典 平澤匡佑 落合駿	30度/s 時計 反時計 60度/s 時計 反時計	○	
正対補正動作	壁に対して±30度傾いた状態から、指定距離まで近づいて壁と正対する。スタート位置は指定距離から±50cmにあり、指定距離は1mとする。正対補正後の壁との距離の誤差は3cm以内、傾きは10度以内とする。	メジャー スマートフォンの方位磁針アプリ	7/14	石上航輝 浅野悠也 浦田楓真 尾崎優太 依田典 平中行成 平澤匡佑 落合駿	30度傾けた 50cm 縦誤差+3cm 角度誤差左1度 150cm 縦誤差+2cm 角度誤差左6度 -30度傾けた 50cm	○	

					縦誤差+2cm 角度誤差右 6 度 150cm 縦誤差+2cm 角度誤差右 9 度		
回避行動 (1)	20cm/s で直進走行中に前方の障害物との距離が 20cm 以下になったら停止し、2 秒後に 30cm 下がる。	メジャー	7/7	浅野悠也 浦田楓真 尾崎優太 依田典 平中行成 平澤匡佑 落合駿	壁から 20cm の位置で正常に停止し、所定の距離後退したことが確認できた。	○	
回避行動 (2)	20cm/s で直進中に障害物に前方バンパーが接触したら、100m 秒以内に停止し、2 秒後に 30cm 下がる。	メジャー	7/7	浅野悠也 浦田楓真 尾崎優太 依田典 平中行成 平澤匡佑 落合駿	左右それぞれのバンパーをタッチしたら、正常に停止し、所定の距離後退したことが確認できた。	○	